

厚生労働科学研究費補助金難治性疾患克服研究事業
特定疾患の疫学に関する研究班
研究代表者 永井正規

「特定疾患医療受給申請および臨床調査個人票電子
入力状況の実態等に関する調査」結果
編集：永井正規、太田晶子、仁科基子

<事務局>

〒350-0495 埼玉県入間郡毛呂山町毛呂本郷 38
埼玉医科大学医学部公衆衛生学
TEL:049-276-1171 FAX:049-295-9307

抑うつ症状と摂食・嚥下障害の予防に関する調査票

氏名 _____ 性別 男・女 生年月日 (大正・昭和) 年 月 日身長 _____ cm 体重 _____ kg 一年前より体重減少は 1. あり・2. なし

今日を含むこの1年間に、もし下記の症状と疾患にかかった場合には、当てはまるものをすべて数字の上に「○」をつけてください。

(1. 高血圧 2. 糖尿病 3. 不眠症 4. 便秘 5. リウマチ 6. 脳卒中 7. 心臓病)

本調査票の記入日 平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日

回答者： 本人・家族・その他 (_____)

記入要領：

次のページから始まる質問は、今日を含むこの1年間のあなたの摂食・嚥下の状態をたずねるものです。各項目を注意深く読み、その後自分にもっともあてはまる選択肢を選んで、数字やアルファベット記号に【○】をつけてください。

記入例：

質問→ 問1. りんごやせんべいのような硬い食べものを噛むことが難しいと感じることがありますか？

解答→ 0：全くない
1：めったにない（月1回、あるいはそれ以下）
②：ときどきある（月2、3回以上、週7回以下）
3：頻繁にある（1日1回以上ある）

この調査票の内容についてご質問やご意見がございましたら、下記までご連絡をお願いします。

《問い合わせ先》 札幌医科大学 医学部 公衆衛生学教室

担当： 森 満 (教授) 韓 萌 (大学院生)

電話番号：011-611-2111 (2740) ファックス：011-641-8101

以下の質問ではこの1年間におけるあなたの摂食と飲みこみ状態についてお聞きします。当てはまるものを一つだけ選んで、頭の数字に【○】印を付けてください。

問1. りんごやせんべいのような硬い食べものを嘔むことが難しいと感じることがありますか？

- 0：全 くない
- 1：めったにない（月1回、あるいはそれ以下）
- 2：ときどきある（月2、3回以上、週7回以下）
- 3：頻繁にある（1日1回以上ある）

問2. 食事の後、口の中（ほおの内側、舌の下）に食べものが残る、あるいは、のどに食べものが張付いていると感じることがありますか？

- 0：全 くない
- 1：めったにない（月1回、あるいはそれ以下）
- 2：ときどきある（月2、3回以上、週7回以下）
- 3：頻繁にある（1日1回以上ある）

問3. 飲食のときに、食べものや飲みものが鼻から出ることがありますか？

- 0：全 くない
- 1：めったにない（月1回、あるいはそれ以下）
- 2：ときどきある（月2、3回以上、週7回以下）
- 3：頻繁にある（1日1回以上ある）

問4. 嘔みくだいた食べものが口からこぼれることがありますか？

- 0：全 くない
- 1：めったにない（月1回、あるいはそれ以下）
- 2：ときどきある（月2、3回以上、週7回以下）
- 3：頻繁にある（1日1回以上ある）

問5. 口の中にいつもたくさんの唾液があると感じることはありませんか？あるいは、よだれが垂れたり、つばを飲みこむのに苦労したりすることがありますか？

- 0：全 くない
- 1：めったにない（月1回、あるいはそれ以下）
- 2：ときどきある（月2、3回以上、週7回以下）
- 3：頻繁にある（1日1回以上ある）

問6. 噛み砕いた食べものがのどを通過するまで、何回も飲みこむように努力しなければならぬことがありますか？

- 0：全くない
- 1：めったにない（月1回、あるいはそれ以下）
- 2：ときどきある（月2、3回以上、週7回以下）
- 3：頻繁にある（1日1回以上ある）

問7. 硬い食べものを飲みこむことが難しいと感じることがありますか（りんごやせんべいなどがのどに詰まる感じ）？

- 0：全くない
- 1：めったにない（月1回、あるいはそれ以下）
- 2：ときどきある（月2、3回以上、週7回以下）
- 3：頻繁にある（1日1回以上ある）

問8. とろみのある食べもの（シチューのような食べ物）を飲みこむことが難しいと感じることがありますか？

- 0：全くない
- 1：めったにない（月1回、あるいはそれ以下）
- 2：ときどきある（月2、3回以上、週7回以下）
- 3：頻繁にある（1日1回以上ある）

問9. 食事中に、食べものの塊がのどに詰まるように感じるがありますか？

- 0：全くない
- 1：めったにない（月1回、あるいはそれ以下）
- 2：ときどきある（月2、3回以上、週7回以下）
- 3：頻繁にある（1日1回以上ある）

問10. 汁ものを飲むときに、むせることがありますか？

- 0：全くない
- 1：めったにない（月1回、あるいはそれ以下）
- 2：ときどきある（月2、3回以上、週7回以下）
- 3：頻繁にある（1日1回以上ある）

問11. 硬いものを食べるときに、むせることがありますか？

- 0：全くない
- 1：めったにない（月1回、あるいはそれ以下）
- 2：ときどきある（月2、3回以上、週7回以下）
- 3：頻繁にある（1日1回以上ある）

問12. 飲食した直後に声が変わる（例えば声がかすれたり、小さくなったり）ことがありますか？

- 0：全くない
- 1：めったにない（月1回、あるいはそれ以下）
- 2：ときどきある（月2、3回以上、週7回以下）
- 3：頻繁にある（1日1回以上ある）

問13. 食事中以外のときに自分の唾液でむせたり、呼吸が苦しく感じたりすることがありますか？

- 0：全くない
- 1：めったにない（月1回、あるいはそれ以下）
- 2：ときどきある（月2、3回以上、週7回以下）
- 3：頻繁にある（1日1回以上ある）

問14. 食事中に、呼吸が苦しいと感じることがありますか？

- 0：全くない
- 1：めったにない（月1回、あるいはそれ以下）
- 2：ときどきある（月2、3回以上、週7回以下）
- 3：頻繁にある（1日1回以上ある）

問15. この1年間に呼吸器感染症（例えば肺炎や気管支炎など）にかかりましたか？

- 0：はい
- 1：いいえ

※かかった場合はその時期を教えてください

（1回目：平成__年__月 2回目：平成__年__月 3回目：平成__年__月）

問16. 飲みものや食べものを口の中に含んだままで保つのが難しいと感じることがありますか？

- 0：全くない
- 1：めったにない（月1回、あるいはそれ以下）
- 2：ときどきある（月2、3回以上、週7回以下）
- 3：頻繁にある（1日1回以上ある）

次はあなたご自身の現在のお気持ちについてうかがいます。下記の質問それぞれについて、あてはまるアルファベットに【○】印をつけ、ご自身の思ったままを素直にお答えください。

問17. 毎日の生活がたのしいですか

- A はい B いいえ C どちらともいえない

問18. まわりの人があなたの病気をどのように思っているか気になりますか

- A はい B いいえ C どちらともいえない

問19. あなたは今の自分を好きですか

- A はい B いいえ C どちらともいえない

問20. 将来に希望がありますか

- A はい B いいえ C どちらともいえない

問21. 病気に対するまわりの人の偏見を感じますか

- A はい B いいえ C どちらともいえない

問22. 毎日の生活に張り合いを感じますか

- A はい B いいえ C どちらともいえない

問23. あなたは生きる目標をもっていますか

- A はい B いいえ C どちらともいえない

問24. 急に具合が悪くならないかと、いつも心配していますか

- A はい B いいえ C どちらともいえない

問25. あなたは今いきいきしていると感じますか

- A はい B いいえ C どちらともいえない

以下の質問を読んで、26～28の質問では当てはまるものを一つだけ選んで；
29～30の質問では当てはまるものをすべて選んで、アルファベットに【○】印を
付けてください

問26. お酒を飲みますか？ 飲む場合は週にどのくらいの頻度で飲みますか？

- A 飲まない B たまにお付き合い程度 C 週に1回くらい
D 週に2、3回くらい E 週に4、5回くらい F ほぼ毎日

問27. タバコを吸いますか？ 吸う場合は1日何本くらい吸いますか？

- A 吸わない B 禁煙した
C 1～9本 D 10～19本 E 20本以上

問28. 現在の日常生活は、どの程度ご自身でできますか？

- A 普通に自分でできる B やや不自由だが、ほぼ自分でできる
C 部分的には手を貸してもらえばできる D ほぼ介助してもらっている

問29. 上の質問で「A」以外に回答した方は、下記の日常生活動作の中で不自由を
感じたり、介助が必要となる動作をすべて選んでください。

- A 会話 B 文字を書く C 食事のしたく D 食事をする
E 洗面・整髪・ひげ剃り F 歯磨き G 着替え H 歩行
I 階段昇降 J 寝返り K 布団直し L 入浴
M トイレ動作 N 排尿・排便

問30. 次の動作を速くかつ簡単にできないものにすべて【○】をつけてください。

- A 舌を上下に動かす B 舌を左右に動かす
C 舌を出して、引っ込める D 口笛を吹くように口を窄める
E 『パパパ』・『カカカ』を発音する F 顎を引く

ご協力いただき、ありがとうございました！

抑うつ症状と摂食・嚥下障害の予防に関する調査 (医師記入用)

1) 患者 ID _____ 2) 氏名 _____ 3) 性別 男 ・ 女 _____

4) 臨床症状 (以下の症状が一部でもある場合には、すべて番号に『○』をつけてください)

1. 固縮 2. 振戦 3. 無動 4. 姿勢反射障害 5. うつ 6. 自律神経症状 7. 認知症

5) 現在のPD重症度 (Modified Hoehn & Yahr のもとに、番号①~⑩に『○』をつけて下さい)

- ① 0度
- ② 1度 (一側性パーキンソンニズム)
- ③ 1.5度
- ④ 2度 (両側性パーキンソンニズムだが平衡障害なし)
- ⑤ 2.5度
- ⑥ 3度 (軽~中等度パーキンソンニズム+平衡障害、肉体的には介助不要)
- ⑦ 3.5度
- ⑧ 4度 (高度のパーキンソンニズム、歩行は介助なしでどうにか可能)
- ⑨ 4.5度
- ⑩ 5度 (介助なしでは、車椅子またはベッドに寝たきり)

6) 抗パーキンソン病治療薬使用 (下記で使用中のものに○をつけてください。複数回答可)

- 1. ドパミンアゴニスト 2. L-ドパ 3. B型モノアミン酸化酵素阻害薬
- 4. 抗コリン剤 5. アマンダジン 6. ドロキシドパ

7) On / Off 期間 0. あり 1. なし

8) 治療によるジスキネジアなどの運動合併症 0. あり 1. なし

9) Wearing-off 現象 0. あり 1. なし

10) 抗うつ薬の使用 0. あり 1. なし

担当医: _____

H20年 _____ 月 _____ 日

※ 複写式になっておりますので、強くお書きください。

(ご本人控え)

『パーキンソン病の抑うつ症状と摂食・嚥下障害の予防に関する調査』

同 意 書

札幌医科大学 医学部 神経内科学教室 下濱 俊 様
札幌医科大学 医学部 公衆衛生学教室 森 満 様

このたび、私は札幌医科大学における『パーキンソン病の抑うつ症状と摂食・嚥下障害の予防に関する調査』とその後2年間にわたる追跡調査に協力するに当たり、以下の事項について十分な説明を受け、理解した上で研究に参加することを同意します。

1. 研究の目的 (説明書に明記)
2. 研究の方法 (アンケートによる調査)
3. 研究の協力 (以下の4点)
 - A 最大2年間3回までの追跡調査
 - B アンケートの回答に不備があった場合による電話での確認
 - C 主治医によるカルテの情報収集
 - D 他の医療機関に肺炎で入院した場合の情報確認
4. 個人情報 (あなたのプライバシーが保護されること)
5. 費用の負担 (費用は一切かかりません)
6. 研究の同意 (研究期間内にいつでも同意撤回が可能なこと)

同意年月日：平成____年____月____日

ふりがな
同意者氏名(本人)： _____

ふりがな
同意者氏名(家族)： _____

(本人が記入困難な場合にご署名をください)

同意者電話番号： _____

※ こちらはご本人控えですので、説明書と一緒にお手元に残してください。

VII. 研究成果の刊行に関する一覧表

研究成果の刊行に関する一覧表

	発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
1	三徳和子 松田智大 新城正紀 眞崎直子 平良セツ子 丹野高三 箕輪眞澄 坂田清美	難病疾患患者における 包括的QOLの特徴と類 似点	川崎医療福祉 学会誌	17(2)	333-341	2008
2	Miura K, Matsumori A, Nasermoaddeli A, Soyama Y, Morikawa Y, Sakurai M, Kitabatake A, Nagai M, Inaba Y, Nakagawa H	Prognosis and Prognostic Factors in Patients With Idiopathic Dilated Cardiomyopathy in Japan: Results From a Nationwide Study	Circulation Journal	72(3)	343-348	2008
3	Doi Y, Yokoyama T, Sakai M, Nakamura Y, Tango T, Takahashi K	Spatial Clusters of Creutzfeldt-Jakob Disease Mortality in Japan between 1995 and 2004	Neuroepidemiol ogy	30	222-228	2008
4	Okamoto K, Kihira T, Kobashi G, Washio M, Sasaki S, Yokoyama T, Miyake Y, Sakamoto N, Inaba Y, Nagai M	Fruit and Vegetable Intake and Risk of Amyotrophic Lateral Sclerosis in Japan	Neuroepidemiol ogy	32	251-256	2009

厚生労働科学研究費補助金難治性疾患克服研究事業
特定疾患の疫学に関する研究
平成20年度総括・分担研究報告書

2009年3月発行

研究代表者 永井 正規
事務局 〒350-0495 埼玉県入間郡毛呂山町毛呂本郷38
埼玉医科大学医学部公衆衛生学
電話:049-276-1171 ファクシミリ:049-295-9307
担当者 太田 晶子